

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	銚子市児童発達支援センターわかば		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 23 日 ~ 令和 7 年 2 月 21 日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 35
○従業者評価実施期間	令和 7 年 1 月 27 日 ~ 令和 7 年 2 月 7 日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 3 月 28 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童が安心して通所していると感じをいただいています。	安心できる空間づくり、児童との信頼関係を大事にしてセンターづくりをしています。	児童一人一人にあった空間づくり、関係性のあり方を追求していきたいと思います。
2	わかばの支援は、支援の内容が記載されている「わかばマニュアル」で実施しています。今後は、マニュアルを保護者の皆様と共有しながら支援について説明できるように進めていきたいと思っています。	マニュアルの説明を見学、契約時に保護者様に説明しています。	利用している保護者様にモニタリング、心理面接の際に共有していくようにしていきたいと思っています。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等、保護者同士の交流の機会が少なかった。	今年度は保護者会を1回しか実施しなかったことが要因と考えます。	保護者様のニーズに沿った交流会を行うことが必要と考えますので、今年度から就学説明会を取り入れながら保護者の交流の場所を増やしています。
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がなかった。	保育園と併用している児童が多くいるため実施していませんでした。	週5回通われているから保護者のニーズを確認しながら交流の検討を行いたいと思います。
3	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていない。	現在、個別面談の機会を増やしており、家族全体を対象とした会まで企画していませんでした。	家族に向けた講演会は、企画を今年度行い、再来年度は年に数回行う予定です。

事業所名 銚子市児童発達支援センターわかば

公表日 令和 7 年 3 月 2 8 日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	・パーティションを使い個別に対応を工夫している。 ・利用人数の管理をきちんと行っているため、問題なく運営している。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	・人数や状況によりすぐに手伝いが入る体制をしてくれている。 ・利用人数の管理をきちんと行っているため、問題なく運営している。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	・子どもが自分から進んで行動できるように分かりやすく視覚化されている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	・クラスごとの活動。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	・クラスによっては個別化された各自の空間やパーティションを使って個を大切にしている。	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	0	・朝のミーティングで予定や目標を話し合い、何かあれば帰りのミーティングで振り返りができる。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・1年に1回行っている。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・朝・夕のミーティングで各ルーム等の情報を共有している。 ・その都度、話し合いを行っている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	2		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	・月一度、STの内部研修、法人内研修に参加する。 ・定期的に研修があり参加しやすい状況をつくってくれている。 ・定期的に研修に参加している。	
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	1		保護者への説明の機会は増やしていく予定です。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	0	・保護者との話しの場を設けニーズを聞いている。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	・子どもの変化により話し合い、常に共通できるようにしている。 ・1人の子どもに対し、全体で真摯に向き合っ て計画を作成している。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0		
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0		

援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	・わかばマニュアルに沿って行っている。 ・クラスの担任が話し合い、朝のミーティングで活動内容の報告をしている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	・一人一人の状況を十分に理解しながら行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	・朝・夕のミーティングを行っている。 ・必要に応じてデモンストレーションや事前に話し合いを行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0	・朝・夕のミーティングを行っている。 ・帰りのミーティングで行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	・定期的なモニタリングで相談員さんを通じて保護者の意見も知ることができる。 ・保護者と話し合い、見直しを行っている。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	・している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	・市役所、すくすぶ、児相など日々、連携をとっている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0	・各家庭、了承を得て情報共有を行っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	9	0		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	9	0	・TEACCHや法人内の発達障害者支援室より研修のおたよりが来るため、参加できる時にする。 ・PT、STより定期的に指導をうけている。	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	9	0	・銚子市子ども子育て会議に参加している。 ・子ども子育て会議には参加している。	
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	9	・コロナ以降、行っていない。 ・併用利用増加のため、現在は交流はない。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	1		職員のスキルアップを目指し、今後ペアレントトレーニングを開催できるようにしたいと思います。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	・行っている。		

保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	・子どもの生活の様子、家族のニーズを大切にしている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	0	・説明をし、サインをもらっている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	・施設長が心理相談を予約制で行っている。 ・心理相談を行っている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	6		保護者会については、どのような形の会が保護者の皆さんのニーズに合っているのかを検討しながら保護者会の回数は増やしていきたいと思っています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	・できるだけ早めの対応を心がけている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	・法人全体でおおざら通信を年3～4回出している。 ・マチコミで連絡体制の確立はされている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	・困らない程度に配慮はしている。	
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	1	・銚子特別支援学校、地域などで合同避難訓練を行った。 ・合同避難訓練。	
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	・計画に沿って全体、各ルームで行っている。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	・朝のミーティングで看護師から伝達、確認をしている。 ・契約の際、細かく確認をさせてもらっている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	・朝・夕の職員ミーティングでアレルギーの確認をしている。 ・毎日、利用児、献立のアレルギーをチェックを行っている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	・月1回、虐待防止研修を行っている。 ・虐待防止研修を行っている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	1	・現在、身体拘束を必要とする児童はいない。	身体拘束については、月1回、検討会を行っています。その中で身体拘束の事例がある場合は、児童発達支援計画に記載していきたいと思っています。